

第 35 回東京 CCU 研究会 平成 27 年 12 月 5 日(土)ステーションコンファレンス東京 5 階

	口演会場 (503BCD)	ポスター会場 (503A)
9:00~	開会の辞 会長 佐藤 康弘 (国立病院機構災害医療センター)	
9:05	実績報告 座長 高山 守正 (東京都 CCU 連絡協議会) 1) 平成 26 年における東京消防庁の救急活動の実態 2) 東京都 CCU ネットワークの活動状況報告 2014 3) 急性大動脈スーパーネットワーク平成 26 年の集計	8:30-10:30 ポスター掲示
9:25	高野賞授与式 プレゼンター 高野 照夫 (日本医科大学名誉教授) 受賞記念講演 座長 長尾 建 (日本大学病院) 座長 高山 守正 (東京都 CCU 連絡協議会)	ポスター展示終日 東京都 CCU ネットワーク 登録患者疾患別基本統計 (2013) ① 急性心筋梗塞 ② 狭心症 ③ 急性心不全 ④ 不整脈 ⑤ 肺塞栓症 ⑥ 急性心筋炎 ⑦ たこつぼ心筋症 ⑧ ショック・心停止
10:20	学術委員会報告 1 (口述) 座長 磯部 光章 (東京医科歯科大学医学部附属病院) 座長 小林 義典 (東海大学医学部附属八王子病院) GO-1~GO-5	
11:10	一般講演 1 (口述) 座長 中川 晋 (東京都済生会中央病院) O-1~O-5	
12:00	ランチョンセミナー (共催:第一三共株式会社) 座長 吉野 秀朗 (杏林大学医学部附属病院)	
13:00	循環器救急現場における医療対話の重要性:医療メディエーション 山形大学医学部総合医学教育センター 中西 淑美	
13:10	学術委員会報告 2 (ポスター) 座長 原田 和昌 (東京都健康長寿医療センター)	13:00~13:56 一般演題 2 (ポスター)
13:50	GP-1~GP-4	座長 太田 洋 (板橋中央総合病院)
14:00	救急隊搬送事例報告 座長 畑 明宏 (東京都保健医療公社豊島病院) 座長 池ノ内 浩 (日本赤十字社医療センター) K1-1~K3-2	P-1-1~P-1-7
15:00	スペシャルセッション 座長 田中 茂博 (公立昭和病院) 座長 小谷 英太郎 (日本医科大学多摩永山病院) 『救急現場と医療現場のチーム医療醸成のために』	13:00~13:56 一般演題 3 (ポスター) 座長 手島 保 (多摩総合医療センター)
15:45	シンポジウム 座長 池田 隆徳 (東邦大学医療センター大森病院) 座長 佐藤 康弘 (国立病院機構災害医療センター) 『ILCOR 救急蘇生のガイドライン 2015 : update 変遷、今回の改訂、将来への期待』 S-1. Guidelines 2000 からの心肺蘇生ガイドラインにおける 変遷を振り返る 横山内科循環器科医院 横山 広行 S-2. CoSTR 2015 日本発のエビデンス 日本大学病院 長尾 建 S-3. 2015年ILCOR—CoSTR作成に参加して: GRADE評価方法と2015年ガイドライン 静岡県立総合病院 野々木 宏 S-4. 新ガイドラインと救急蘇生法普及への期待 国家公務員共済組合連合会立川病院 三田村 秀雄 総合討論	P-2-1~P-2-7 16:00 ポスター撤去
17:15	学術委員会報告 優秀演題表彰 学術委員会委員長 長尾 建 (日本大学病院)	
17:25	次回会長挨拶 中川 晋 (東京都済生会中央病院) 閉会の辞 会長 佐藤 康弘 (国立病院機構災害医療センター)	

懇親会:終了後602A号室で第238回日本循環器学会関東甲信越地方会と合同で開催

【発表者の方へ】

○口演発表

口演発表は、以下の要領をご確認の上、ご発表の30分前までに6階のPCセンターへお越し下さい。

学術委員会報告は各演題発表7分、討論3分です。

一般演題は各演題発表7分、討論3分です。

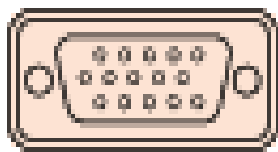
救急隊搬送事例報告は、救急隊・医師ともに発表7分、討論3分です。

●Windowsにてデータを作成された場合:データをご持参ください。

- CD-RまたはUSBフラッシュメモリに保存してご提出下さい。CD-Rについてはハイブリッドフォーマットのみといたします。(DVD・FD・MO等は受付できませんのでご注意ください。)
- OSはWindows 7以降、アプリケーションはPowerPoint 2007以降に対応しております。それ以外のソフトや動画の多いご場合は、ご自身のPCをお持ち下さい。
- フォントはOS(Windows 7)標準のもののみご用意いたします。
日本語:MSゴシック・MSPゴシック・MS明朝・MSP明朝
英語:Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century
Century Gothic・Courier・Courier New・Georgia
これ以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
- 液晶プロジェクターの解像度はXGA(1,024×768dpi)まで対応しております。
- ご用意いただくCD-RまたはUSBフラッシュメモリのウイルスチェックを事前に行って下さい。
- ご発表開始時刻の30分前までにPCセンターにてご発表データを試写確認のうえ、ご提出下さい。午前の最初のセッションの時間帯ではPC受付が混雑しますので、お早めに受付をお済ませ下さい。
- ご発表データは事務局で責任を持って消去いたします。

●Macintoshにてデータを作成された場合:ご自身のPCをご持参下さい。

- 必ずACアダプターをご用意ください。



D-sub15ピン(ミニ)



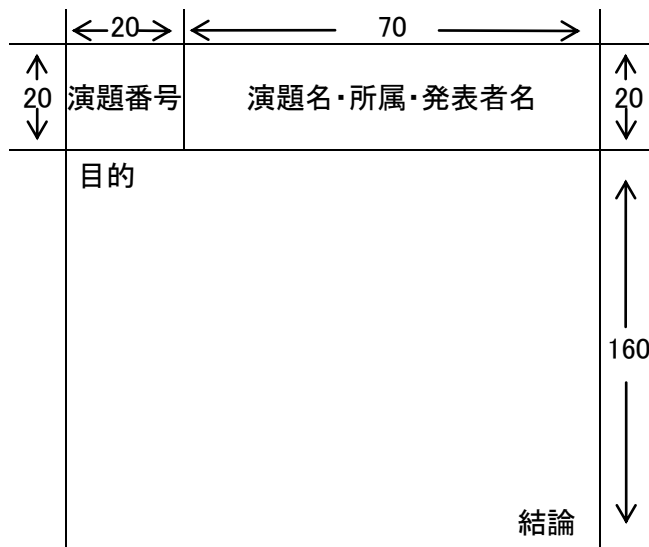
付属外部出力ケーブル 例

- 動画もご利用いただけますが、再生できることをPC受付にて必ずご確認ください。
- 利用機種・OS・アプリケーションに制限はありませんが、D-sub15ピンによるモニター出力が必要です。ご持参いただくPCからD-sub 15ピンへの 変換コネクタが必要な場合には、各自でご用意下さい。
D-sub 15ピン以外の接続はお受けできませんので予めご了承下さい。
- スクリーンセーバー、ウイルスチェックならびに省電力設定は予め解除しておいて下さい。
- 電源ケーブルを必ずご持参下さい。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- 発表開始時刻の30分前までに、PCセンターにて試写を行って下さい。PCセンターならびにPCオペレーション席ではデータの修正・変更は行えません。
- 念のため発表用データのバックアップを必ずご持参下さい。
- ご持参頂くPCに保存されている貴重なデータの損失を避けるため、必ず事前にデータのバックアップを取っておいてください。
- PCお預かり時にお渡しする半券と引きかえに、PCをご返却するため、返却時まで大切に保管下さい。

○ポスター発表

ポスター発表は、以下の要領をご確認の上、指定の時間内に会場指定場所(5階503A号室)にポスターを掲示してください。また総合討論の10分前までに、ポスター会場あるいはオーラル会場までお越し下さい。

- ポスターパネルのサイズは、縦180cm×横90cm(演題番号、タイトルを含むスペース)です
- 演題番号は、前もって事務局で上部に張りつけておきます。
- **縦160cm×横90cm**のスペースに、文字や図表のサイズ、レイアウトを工夫し、離れたところからでも判読しやすいポスターを作成して下さい。



- 発表者は、受付にてリボンをお受け取りください。
また、リボンは前胸部につけてください。
- ポスターは 8:30~10:30 に掲示し、セッション終了後、16 時まで撤去してください。
- 学術委員会報告は、各演題発表 7 分、討論 3 分です。
- 一般演題は各演題発表 5 分、討論 3 分です。

第 35 回東京 CCU 研究会プログラム

12月5日(土) 口演会場 (503B,C,D)

9:00~9:05 開会の辞 会長 佐藤 康弘 (国立病院機構災害医療センター)

9:05~9:25

活動実績報告 座長 高山 守正 (東京都 CCU 連絡協議会)
平成 26 年中における東京消防庁の救急活動の実態 西田 隆徳 (東京消防庁救急医務課)
東京都 CCU ネットワークの活動状況報告 2014 山本 剛 (東京都 CCU 連絡協議会)
急性大動脈スーパーネットワーク平成 26 年の集計 高山 守正 (東京都 CCU 連絡協議会)

9:25~10:20

高野賞表彰式 座長 高山 守正 (東京都 CCU 連絡協議会)
長尾 建 (日本大学病院)

- 1) 賞状と賞金授与 プレゼンター 高野 照夫 (日本医科大学名誉教授)
2) 受賞記念講演 (発表 8 分+討論 4 分)

T-1 たこつぼ型心筋症における男女差別の臨床的転帰の検討
「Gender Differences in Patients with Takotsubo Cardiomyopathy: Multi-Center Registry from Tokyo CCU Network」(PLoS One 2015;10:e0136655)

榊原記念病院/東海大学循環器内科 村上 力

T-2 血液バイオマーカーの急性肺血栓塞栓症の予後予測因子としての有用性
「Predictive value of biomarkers for the prognosis of acute pulmonary embolism in Japanese patients: Results of the Tokyo CCU Network registry」(J Cardiol, 66(6):460-5, 2015)

東京都立広尾病院/聖マリアンナ医科大学循環器内科 田邊 康宏

T-3 肺塞栓入院の季節性変動についての検討~東京都 CCU ネットワークのデータから~
「Seasonal changes in hospital admissions for pulmonary embolism in metropolitan areas of Tokyo: An analysis of data from the Tokyo Cardiac Care Unit Network」(Am J Cardiol, 2015)

聖路加国際病院 水野 篤

T-4 急性 B 型大動脈解離における偽腔開存型と閉塞型の類似点と相違点:
東京都 CCU ネットワーク 502 例の検討
「Acute Type B Aortic Dissection With Communicating vs.Non-Communicating False Lumen - Analysis of 502 Patients From the Tokyo CCU-Network Database」(Circ J. 79(3):567-73, 2015)

日本医科大学 坪 宏一

10:20~11:10

(学術委員会報告 1 (口述) と報告 2 (ポスター) より優秀演題 2 件を選出し、表彰します。)

学術委員会報告 1 (口述) (発表 7 分+討論 3 分)

座長 磯部 光章 (東京医科歯科大学医学部附属病院)
小林 義典 (東海大学医学部附属八王子病院)

GO-1 本邦の AMI 患者における入院時高血糖の短期予後予測能の検討

NTT 東日本関東病院¹⁾、東京都 CCU ネットワーク学術委員会²⁾

岸 幹夫¹⁾²⁾、山崎 正雄¹⁾²⁾、山下 淳²⁾、宮地 秀樹²⁾、吉川 雅智²⁾、田中 博之²⁾、
宮内 克己²⁾、高木 厚²⁾、長尾 建²⁾、高山守正

GO-2 たこつぼ型心筋症における受診時心電図 QRS 幅が院内予後に与える影響

—東京都 CCU ネットワークデータベースを用いた多施設共同研究—

東京都 CCU ネットワーク学術委員会¹⁾、武蔵野赤十字病院²⁾

山口 徹雄¹⁾²⁾、吉川 勉¹⁾、上田 哲郎¹⁾、磯貝 俊明¹⁾、坂田 好美¹⁾、前川 裕一郎¹⁾、
村上 力¹⁾、山本 剛¹⁾、長尾 建¹⁾、高山 守正¹⁾

- GO-3 劇症型心筋炎の予後予測因子と免疫関連療法について：東京 CCU ネットワークレジストリデータの検討
東京都 CCU ネットワーク学術委員会
稲葉 理、佐藤康弘、磯部光章、山本 剛、長尾 建、高山守正
- GO-4 高齢非 ST 上昇型心筋梗塞患者に対する血行再建と短期予後の動向
-東京都 CCU ネットワークコホート研究-
東京都 CCU ネットワーク学術委員会
藤本 肇、小宮山 浩太、及川 恵子、朴沢 英成、原田 和昌、中村 正人、代田 浩之、山本 剛、長尾 健、高山守正
- GO-5 GRACE スコアによる院内死亡率は日本の NSTEMI 患者の院内死亡率と相関するか？
～東京都 CCU ネットワークデータベースからの解析～
東京都立広尾病院循環器科¹⁾、東京都 CCU ネットワーク学術委員会²⁾
小宮山 浩太¹⁾²⁾、中村 正人²⁾、藤本 肇²⁾、及川 恵子²⁾、朴沢 英成²⁾、代田 浩之²⁾
山本 剛²⁾、長尾 建²⁾、高山 守正²⁾

11：10～12：00

一般演題 1（口述）（発表 7 分+討論 3 分）

座長 中川 晋（東京都済生会中央病院）

- O-1 心筋梗塞急性期に出現する VT/VF storm の発生背景と臨床的特徴—東京都 CCU ネットワーク多施設登録試験から—
東京都 CCU ネットワーク学術委員会「不整脈」班、
*東海大学医学部附属八王子病院 循環器内科
小林 義典*、上野 亮、村田 広茂、深水 誠二、佐々木 毅、丹野 郁、渡辺 則和
山本 剛、高山守正 長尾 建
- O-2 特発性心室細動の一例
荻窪病院心臓血管センター循環器内科
安藤 聖恵、遠田 賢治、石井 康宏、井上 康二、熊谷 麻子、小金井 博士、大塚 雅人、加畑 充、後藤 雅之、片岡 翔平
- O-3 心肺停止で搬送され ECPR と緊急バルーン大動脈弁形成術で救命された重症大動脈弁狭窄症の 1 例
日本大学病院 救急科¹⁾、循環器科²⁾
湊 恭輔¹⁾、櫻井 淳¹⁾、渡辺 和宏²⁾、古屋 真吾²⁾、原澤 信介²⁾、富永 善照¹⁾、鷺尾 武彦²⁾、千葉 宣孝¹⁾、松崎 真和²⁾、足田 匡史²⁾、河野 大輔¹⁾、馬渡 貴之¹⁾、松本 直也²⁾、平山 篤志²⁾
- O-4 的確な Chain of Survival により救命できた急性心筋梗塞の一例
武蔵野赤十字病院 循環器科¹⁾、友利医院²⁾
原 信博¹⁾、宮本 貴庸¹⁾、庄司 聡¹⁾、土方 禎裕¹⁾、山口 純司¹⁾、岩井 雄大¹⁾、新井 紘史¹⁾、川初 寛道¹⁾、宮崎 亮一¹⁾、三輪 尚之¹⁾、関川 雅裕¹⁾、山口 徹雄¹⁾、稲葉 理¹⁾、永田 恭敏¹⁾、野里 寿史¹⁾、尾林 徹¹⁾、友利 千之²⁾
- O-5 急性大動脈解離術後に左冠動脈主幹部の残存解離に対して PCI を行った一例
東京都立多摩総合医療センター 循環器内科
三ツ橋 佑哉、田中 博之、伊東 勘介、辻 正樹、明石 まどか、西村 睦弘、永田 健一郎
磯貝 俊明、加藤 賢、手島 保

12：00～13：00

ランチョンセミナー

共催：第一三共株式会社

座長 吉野秀朗（杏林大学医学部附属病院）

「循環器救急現場における医療対話の重要性：医療メデイエーション」

国立大学法人山形大学医学部総合医学教育センター 中西 淑美

13 : 10~13 : 50

学術委員会報告 2 (ポスター) (発表 7 分+討論 3 分)

座長 原田 和昌 (東京都健康長寿医療センター)

- GP-1 Primary PCI の有効性に関する研究-東京都 CCU ネットワークからの年齢別検討
東京都 CCU ネットワーク学術委員会 (NTT 東日本関東病院)
山崎 正雄、岸 幹夫、宮内 克己、田中 博之、宮地 秀樹、山下 淳、山本 剛、長尾 建
高山 守正
- GP-2 責任病変閉塞を伴う ST 上昇型急性心筋梗塞と非 ST 上昇型急性心筋梗塞の特徴と短期予後に
関する検討 (東京都 CCU ネットワークレジストリー)
東京都 CCU ネットワーク学術委員会
三浦 瑞樹、山崎 正雄、吉川 雅智、宮内 克己、田中 博之、宮地 秀樹、山下 淳、山本 剛
長尾 建、高山 守正
- GP-3 急性心不全における心房細動の合併率と短期予後に対する影響
東京 CCU ネットワーク研究班 心不全班¹⁾、武蔵野赤十字病院 循環器科²⁾
宮本 貴庸^{1) 2)}、原田 和昌¹⁾、酒井 哲郎¹⁾、佐藤 直樹¹⁾、香坂 俊¹⁾、飯田 圭¹⁾、
谷本 周三¹⁾、矢川 真弓子²⁾、宮崎 哲朗¹⁾、白石泰之¹⁾、長尾 建¹⁾、高山 守正¹⁾
- GP-4 急性心筋梗塞による心停止後症候群と心原性ショックに対する緊急冠動脈再灌流療法について
東京都 CCU ネットワーク 学術委員会
立花 栄三、長尾 建、細川 雄亮、高山 忠輝、山本 剛、高山 守正
(掲示のみ討論なし)
- GP-5 補助循環の現状とその臨床成績 -東京都 CCU ネットワークのデータベースから-
東京医科大学病院 循環器内科¹⁾、東京都 CCU ネットワーク学術委員会²⁾
山下 淳^{1) 2)}、高山 守正²⁾、高木 厚²⁾、宮内 克己²⁾、山崎 正雄²⁾、田中 博之²⁾、
吉川 雅智²⁾、宮地 秀樹²⁾、鈴木 誠²⁾、荻田 学²⁾、三浦 瑞樹²⁾、山本 剛²⁾、
山科 章¹⁾、長尾 建²⁾

14 : 00~15 : 00

救急隊搬送事例報告 (発表 7 分+討論 3 分)

座長 畑 明宏 (東京都保健医療公社豊島病院)

池ノ内 浩 (日本赤十字社医療センター)

- K-1-1 胸痛を訴える心筋梗塞の既往の傷病者を CCU に搬送後、院内で肺塞栓が認められた事例
東京消防庁志村消防署
中川 誉友
- K-1-2 通院自己中断を繰り返し心肺蘇生で搬送されるも独歩で退院した一例
帝京大学附属病院 循環器内科
高村 慎太郎、興野 寛幸、野村 高広、岡部 竜太、光井 実穂、西出 征司、中谷 浩章、
奈良 有悟、川嶋 秀幸、宮川 睦喜、細越 巨禎、初野 弥奈、日置 紘文、大槻 修司、
片岡 明久、渡邊 雄介、紺野 久美子、渡雄 至、石川 秀一、鈴木 伸明、横山 直之、
上妻 謙
- K-2-1 工事現場にて ICD が連続作動した 69 歳男性を直近 CCU へ搬送した症例
東京消防庁 新宿消防署
新井 秀昭
- K-2-2 CCU ネットワークシステムにより迅速な処置開始が可能となった一例
東京女子医科大学 循環器内科
野本 美智留、嵐 弘之、吉田 彩乃、中尾 優、重城 健太郎、岡山 大、春木 伸太郎、
南 雄一郎、萩原 誠久
- K-3-1 17 歳女性の就寝中 CPA に対し、除細動ならびに薬剤投与で救命した症例
東京消防庁 豊島消防署
木村 和巳

K-3-2 院外心停止を来たした QT 延長症候群の一例

日本医科大学心臓血管集中治療科

林 洋史、成田 憲紀、鈴木 啓士、古瀬 領人、黄 俊憲、三軒 豪仁、細川 雄亮、坪 宏一
山本 剛、清水 渉

15 : 00~15 : 45

スペシャルセッション (発表 12 分+討論 3 分)

座長 田中 茂博 (公立昭和病院)
小谷 英太郎 (日本医科大学多摩永山病院)

『救急現場と医療現場のチーム医療醸成のために』

SS-1 東京消防庁の救急隊の観察、判断及びCCU選定の実際について

東京消防庁 救急指導課 小山 正太郎

SS-2 受入れ病院の立場から

青梅市立総合病院 大友 建一郎

SS-3 救急隊-医師関係 (アンケート調査を踏まえて)

武蔵野赤十字病院 尾林 徹

15 : 45~17 : 15

シンポジウム (発表 20 分)

座長 池田 隆徳 (東邦大学医療センター大森病院)
佐藤 康弘 (国立病院機構災害医療センター)

『ILCOR 救急蘇生のガイドライン 2015 : update 変遷、今回の改訂、将来への期待』

S-1. Guidelines 2000 からの心肺蘇生ガイドラインにおける変遷を振り返る

横山内科循環器科医院 横山 広行

S-2. CoSTR 2015 日本発のエビデンス

日本大学病院 長尾 建

S-3. 2015年ILCOR-CoSTR作成に参加して : GRADE評価方法と2015年ガイドライン

静岡県立総合病院 野々木 宏

S-4. 新ガイドラインと救急蘇生法普及への期待

国家公務員共済組合連合会立川病院 三田村 秀雄

【総合討論】 (10 分)

17 : 15~17 : 25

学術委員会 優秀演題表彰

学術委員会委員長 長尾 建 (日本大学病院)

17 : 25~17 : 30

次回会長挨拶

中川 晋 (東京都済生会中央病院)

17 : 30

閉会の辞

佐藤 康弘 (国立病院機構災害医療センター)

12月5日(土)ポスター会場(503)

8:30~10:30 ポスター掲示

13:00~13:56

一般演題2(ポスター)(発表5分+討論3分)

座長 太田 洋(板橋中央総合病院)

P-1-1 救命の連鎖により独歩退院できた心肺停止を伴う急性心筋梗塞の1例

東京都立広尾病院¹⁾、東京医科歯科大学²⁾、東京都保険医療公社 大久保病院³⁾

森山 優一¹⁾、小宮山 浩大¹⁾、新井 真理奈¹⁾、稲垣 大¹⁾、宮部 倫典¹⁾、吉田 精孝¹⁾、
宮澤 聡¹⁾、河村 岩成¹⁾、中田 晃裕¹⁾、荒井 研¹⁾、北村 健¹⁾、青山 祐也¹⁾、
北條 林太郎¹⁾、深水 誠二¹⁾、足利 貴志²⁾、櫻田 春水³⁾

P-1-2 責任病変が2枝に存在したと考えられたACSの一例

日本大学医学部附属板橋病院 内科学系循環器

竹井 規雄、深町 大介、峯木 隆志、向後 隆章、村田 伸弘、阿久津 尚孝、飯田 維人、
西田 俊彦、大島 暢、春田 裕典、高山 忠輝、廣 高史、平山 篤志、齋藤 穎

P-1-3 脳梗塞に対するtPA投与中に心肺停止となり他科との連携による集中治療によって救命し得た1例

独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 循環器内科

榊原 温志、近江 哲生、土居 惇一、山本佑、増村 麻由美、野本 英嗣、吉田 善紀、
岩井 慎介、杉山 知代、大野 正和、高橋 良英、野里 寿史、佐藤 康弘

P-1-4 慢性心房細動・甲状腺機能低下症に心尖部心筋梗塞を合併し、リバロキサバン投与3時間後に左室自由壁破裂で死亡した1例

JCHO 東京新宿メディカルセンター 循環器内科¹⁾、同 病理診断科²⁾

吉田 えり¹⁾、藤井 大輔¹⁾、谷地 織¹⁾、檜崎 容史¹⁾、大道 近也¹⁾、井上 雅文²⁾、
綾部 征司¹⁾

P-1-5 救急隊接触時心静止であったが、良好な転帰を得た急性心筋梗塞の一例

日本赤十字社医療センター 循環器内科

山田 臣太郎、山本 裕子、石塚 理人、山本 溪介、瀧澤 雅隆、魚住 博記、池ノ内 浩

P-1-6 急性心筋梗塞で血栓吸引カテーテルのみでは吸引困難であった血栓に対してELCAが有効であった一例

東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科

松田 祐治、足利 貴志、矢部 顕人、橘 伸一、高野 寿一、矢田 沙和子、潮平 親哉、
福島 琢、吉竹 貴克、平澤 憲祐、大谷 拓史、西村 卓郎、白井 康大、植島 大輔、
秦野 雄、手塚 大介、前田 真吾、佐々木 毅、吉川 俊治、山本 貴信、前嶋 康浩、
川端 美穂子、合屋 雅彦、平尾 見三、磯部 光章

P-1-7 冠動脈バイパス術後グラフト閉塞による重症心不全に対し急性期に完全血行再建(PCI)を施行し治療し得た一例

東京都立墨東病院 循環器科

金子 雅一、平野 仁士、佐々 達郎、大橋 浩一、立石 和也、春成 智彦、油井 慶晃、
黒木 識敬、弓場 隆生、安倍 大輔、鈴木 紅、岩間 徹

13:00~13:56

一般演題3(ポスター)(発表5分+討論3分)

座長 手島 保(東京都立多摩総合医療センター)

P-2-1 HIV/PCPに伴う肺高血圧症の一例

東京大学医学部附属病院 循環器内科

向井 康浩、武田 悦寛、松田 淳、皆月 隼、上田 和孝、新田 大介、今村 輝彦、
上原 雅恵、川田 貴之、細谷 弓子、波多野 将、渡辺 昌文、絹川 弘一郎、小室 一成

- P-2-2 褐色細胞腫に伴う高血圧クレーゼによるカテコラミン心筋症の一例
青梅市立総合病院 循環器内科
金田 俊雄、宮崎 徹、東海林 裕子、佐藤 弘典、大坂 友希、萬野 智子、鈴木 麻美、
栗原 顕、小野 裕一、清水 茂雄、大友 建一郎
- P-2-3 Bridge to TAVI として急性期 BAV が奏功した高度大動脈弁狭窄症の一例
榊原記念病院 循環器内科¹⁾、心臓血管外科²⁾
玉城 貴啓¹⁾、関 敦¹⁾、西川 慶¹⁾、萩谷 健一¹⁾、樋口 亮介¹⁾、田中 悌史¹⁾、
田村 晴俊¹⁾、歌野原祐子¹⁾、馬原 啓太郎¹⁾、高見澤 格¹⁾、鈴木 誠¹⁾、桃原 哲也¹⁾、
井口 信雄¹⁾、高山 守正¹⁾、友池 仁暢¹⁾、内藤 和寛²⁾、高梨 秀一郎²⁾
- P-2-4 心房粗動に対する高周波アブレーション中に冠攣縮型狭心症を認めた一例
順天堂大学医学部付属順天堂医院 循環器内科
河合 夕紀、清水 孝史、三浦 誠司、高須 清、高村 和久、小松 さやか、田淵 晴名、
土肥 智貴、宮崎 哲朗、関田 学、小西 博広、大村 寛敏、宮内 克己、代田 浩之
- P-2-5 自発的な逆行解離の進展により心タンポナーデをきたした B 型大動脈解離の一例
公立昭和病院 循環器内科¹⁾、同心臓血管外科²⁾
斉藤 哲也¹⁾、廣瀬 和俊¹⁾、常盤 洋之¹⁾、松永 紘¹⁾、山田 朋幸¹⁾、玉置 徹¹⁾、
小阪 明仁¹⁾、石原 有希子¹⁾、鴨井 祥郎¹⁾、山城 啓¹⁾、田中 茂博¹⁾、塩屋 雅人²⁾、
尾崎 公彦²⁾、荻原 正規²⁾
- P-2-6 onset to door time 短縮のための当院の工夫
綾瀬循環器病院・ICU 看護師¹⁾、綾瀬循環器病院・循環器科²⁾
山崎 尚子¹⁾、朴沢 英成²⁾、千葉 怜俐¹⁾、井上 慶子¹⁾、丸山 真里¹⁾、立和名 望¹⁾、
若松 ちひろ¹⁾、上久保 麻衣¹⁾、加藤 沙織¹⁾、梁取 裕子¹⁾、松永 和貴¹⁾、藤元 裕巳¹⁾、
吉岡 洋子¹⁾、清野 香織¹⁾
- P-2-7 冠動脈インターベンションを受けた患者の退院後の生活習慣改善の困難さ
災害医療センター 看護部
小田桐 綾乃、管野 貴仁、山下 美紀、宮田 恵美

東京都 CCU 連絡協議会ポスター展示 終日

東京都 CCU ネットワーク登録患者疾患別基本統計 (2013 年)

- ① 急性心筋梗塞
- ② 狭心症
- ③ 急性心不全
- ④ 肺塞栓症
- ⑤ 不整脈
- ⑥ 急性心筋炎
- ⑦ たこつぼ心筋症
- ⑧ ショック・心停止